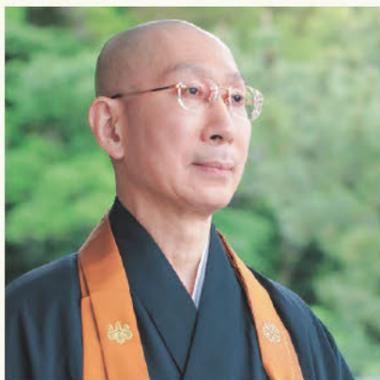




枅野 俊明「ベルリン日本庭園」 撮影/田畑みなお

講師プロフィール



枅野 俊明 ますの しゅんみょう

曹洞宗徳雄山建功寺住職
多摩美術大学環境デザイン学科教授、庭園デザイナー

大学卒業後、大本山總持寺で修行。禅の思想と日本の伝統文化に根ざした「禅の庭」の創作活動を行い、国内外から高い評価を得る。芸術選奨文部大臣新人賞を庭園デザイナーとして初受賞。ドイツ連邦共和国功労勲章功勞十字小綬章を受章。また、2006年「ニュースウィーク」誌日本版にて「世界が尊敬する日本人100人」にも選出される。庭園デザイナーとしての主な作品に、カナダ大使館、セルリアンタワー東急ホテル庭園、ベルリン日本庭園など。主な著書に『禅、シンブル生活のすすめ』、『心配事の9割は起こらない』などがある。

淵上 良仙 ふちがみ りょうせん 龍光山円清寺住職



昭和59年駒澤大学仏教学部・仏教学科卒業。曹洞宗大本山 永平寺にて修行。社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員として老人福祉の現場に奉職。平成17年より福岡県朝倉市円清寺 25世住職。写経会・坐禅会などを通じて、「親しみやすいお寺」をモットーに教化布教に精進。

杉岡 世邦 すぎおか としくに (有)杉岡製材所 代表取締役社長



1969年福岡県朝倉市生まれ。長崎大学経済学部卒、凸版印刷㈱に5年勤務後、家業を継ぐ。三代目。住宅・社寺・文化財等の木材を請け負う。西日本新聞にて『木挽棟梁のモノサシ・15回』、『住まいのモノサシ・42回』を連載。木の魅力を発信した。2016年に九州大学大学院芸術工学府・博士後期課程入学。九州大学非常勤講師(2016)、福岡大学非常勤講師(2014~)。(一社)日本茅葺き文化協会理事、(一社)日本板倉建築協会理事。

柳 和暢 やなぎかずのぶ 共星の里アートディレクター



1947年福岡県朝倉市生まれ。1971年に渡米し、30年間をサンフランシスコで過ごす。現代美術作家として国内外で個展やライブペインティングを行うほか、音楽家・喜多郎のライブツアーやアルバムジャケットのアートワークを手掛けるなど、日本、米国、ヨーロッパなどを舞台に幅広く活動を行っている。2000年から廃校利用の美術館「共星の里」のアートディレクターとして企画・運営に携わる。

知足 美加子 ともたり みかこ 九州大学大学院芸術工学研究院准教授



博士(芸術学)。彫刻家(国画会会員)。山岳修験道学会評議員(英彦山山伏「知足院」の子孫)。中越地震、東日本大震災、熊本震災、九州北部豪雨災害において、アートを通じた復興支援活動を行う。2017年より、災害流木のしおりを制作し義援金とする活動や、旧朝倉市立松末小学校時計づくりワークショップ等を行う。樹齢132年の災害流木で制作した彫刻「朝倉龍」を、朝倉市立杷木小学校に寄贈している。

尾藤 悦子 おとう えつこ 共星の里ゼネラルマネジャー



福岡県朝倉市生まれ。ファッションデザイナー。オートクチュールファッションデザイナー、テルコ・オトに師事し、パターン・デザインと和服を学ぶ。2000年から母校でもある山里の廃校利用の美術館「共星の里」の立ち上げ・企画・運営を行うかたわら、2011年に布遊びを楽しみながら『アート感のある現代のジャポニズム』をコンセプトに創作服「Kien」を立ち上げ、廃校利用の美術館「共星の里」を拠点に衣食住を通じ、真の豊かさの探求を続けている。

お問い合わせ

九州大学ソーシャルアートラボ

TEL/FAX 092-553-4552

MAIL sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp

WEB <http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp>

Facebook ソーシャルアートラボ

主催：九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ
共催：共星の里、公益財団法人福岡市文化芸術振興財団
助成：平成30年度文化庁 大学における文化芸術推進事業
後援：朝倉市(10/26)、福岡市(11/10)
日本アートマネジメント学会九州部会
九州大学災害復興支援団

九州大学ソーシャルアートラボ

九州大学ソーシャルアートラボは、社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。平成30年からは、シリーズ《アートと社会包摂》をテーマとして研究・教育・実践・提言に取り組んでいます。ウェブサイト：<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/>



枅野 俊明「ベルリン日本庭園」 撮影/田畑みなお

黒川 復興ガーデンと バイオアート

九州大学ソーシャルアートラボ
シリーズ《アートと社会包摂》

— 英彦山修験道と禅に習う —

復興の庭 創造のための学びと実践 **参加者募集**

10.26[金]…「創る」黒川復興ガーデンとバイオアート — 英彦山修験道と禅に習う —

11.10[土]…「発想する」復興支援のためのアートの企画提案・ブレインストーミング



九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部



「創る」

2018.10.26 [金] 10:30~15:00

黒川復興ガーデンとバイオアート — 英彦山修験道と禅に習う —

復興の庭 創造のための学びと実践

【場所】 共星の里 黒川 INN 美術館 (朝倉市黒川 1546-1)

【定員】 20名 (先着順)

【集合】 8:40 西鉄筑紫駅 西口 あるいは 9:30 道の駅「三連水車の里あさくら」

【解散】 16:30 道の駅「三連水車の里あさくら」

あるいは 17:20 西鉄筑紫駅 西口 (予定)

【参加費等】 500円 (共星の里 黒川 INN 美術館の入館料として)

*昼食: 共星の里レストラン (要予約 1000円) または 弁当持参

10:30~12:00 **禅の庭の根本概念**
講演会 枡野 俊明 禅僧、多摩美術大学教授

13:00~15:00

■ワークショップ

「黒川復興ガーデン作庭にむけて」

ファシリテート 瀧上 良仙 円清寺住職

災害状況説明 柳 和暢、尾藤 悦子 共星の里

コーディネーター 知足 美加子 九州大学大学院芸術工学研究院准教授

お申し込み

下記の項目を記載の上、メール・FAX のいずれかによりお申し込みください。またソーシャルアトラボ公式ホームページ内「CONTACT」からもお申し込みいただけます。

- ①お名前(フリガナ) ②お電話番号 ③メールアドレス
- ④ご住所 ⑤ご所属(任意) ⑥受講の動機(簡単に結構です)
- ⑦集合場所の希望 (A…西鉄筑紫駅 西口、B…道の駅 三連水車の里あさくら)
- ⑧昼食レストラン予約「希望する」「希望しない」いずれかを明記

2018年10月14日(日) 必着

九州大学ソーシャルアトラボ

TEL/FAX 092-553-4552 MAIL sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp



【場所】 共星の里 黒川 INN 美術館 朝倉市黒川 1546-1
 大分自動車道甘木・杷木各インターより車で約30分
 *県道79合線道幅狭小
 *豪雨の影響により志波(しわ)経由と寺内ダム経由のみ通行可。充分注意してご通行ください。

「ふりゆうもんじ」
 概念知識に頼らず、論理的な思考を打ち破った体験的などころに本来伝えるべきものがある

二〇一七年七月五日、九州北部は甚大な豪雨被害に見舞われました。私たちは、「昨日と繋がらない今日」を生きる被災地の方々に環境に寄り添い、復興に寄与することを目指し、朝倉市黒川の「共星の里(廃校利用の美術館)」と協力しながら、流れついた岩石、流木、さらに森に生息する菌類「粘菌」をも活かした復興ガーデンを制作します。

英彦山修験道の精神、および禅の庭に習い、生命を潜思し、自発的な治癒力を支えるアートの力に働きかけ、心安らぐ空間を、愛をもって共同で創造していきます。



参加推奨イベント

「感じる」2018.7.1 [日] (実施終了)

復興ガーデン作りのための感覚を育てることを目的とし、現地研修を行いました。

「学ぶ」2018.10.7 [日]・8 [月/祝]

くろがわヒストリアート・ボランティア募集

被災地主体の復興活動を支援する実践学習です。10月7日、8日の運営を手伝っていただけるアートボランティアも募集します。

【お申し込み・お問い合わせ】

tel:0946-29-0590 (共星の里) へ直接お問い合わせください。

【場所】 共星の里

【主催】 共星の里再起動計画実行委員会

【助成】 自治総合センター「コミュニティ助成事業」

「表現する」

2018.12.22 [土] 17:00~19:00

海と神話をつなぐ~志賀島プロジェクト2018

創作神楽公演「ISORA 2018」

~志賀島と朝倉が冬至につながる~

【場所】 九州大学大橋キャンパス・多次元デザイン実験棟ホール

2018.10.7 [日] 10:00~16:00 アート体験

■ピンホールカメラワークショップと岩屋権現を散策

鈴鹿芳康 作家

■ロックキャンドルワークショップ

■災害流木アートワークショップ(鳩鳥作り)

2018.10.8 [月/祝] 10:00~17:00 シンポジウム

■黒川院と山岳信仰

森弘子 福岡県文化財保護審議委員会委員、人間環境学博士

■英彦山と黒川院 高千穂秀敏 英彦山神宮宮司

■自然とアート 命の再生 知足美加子 九州大学

■パネルディスカッション「くろがわの場が放つ力と可能性とは」

【音楽監督+作曲】 藤枝守

【演出協力+出演】 石川高(神楽歌、笙)

【ライブ・ペインティング】 柳和暢(共星の里)

【美術】 知足美加子(杉岡製材所提供の朝倉杉などによる)

【主催・制作】 九州大学ソーシャルアトラボ志賀島グループ

【助成】 日本財団「海と日本 PROJECT」

【問い合わせ】 sal-sea@design.kyushu-u.ac.jp

「発想する」 関連講座

2018.11.10 [土] 13:30~16:30

復興支援のためのアートの企画提案・ブレインストーミング

【場所】 九州大学大橋キャンパス デザインコモン 2F

(福岡市南区塩原 4-9-1 正門入って左手の建物)

【定員】 15名 (先着順)

■アートプロジェクトに先立つ関係づくりとカウンターパートの重要性

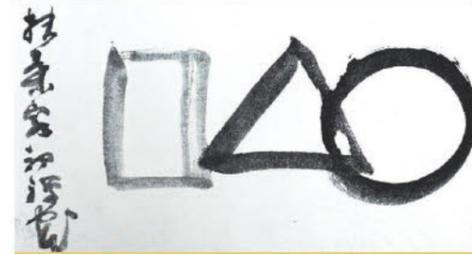
知足 美加子 九州大学大学院芸術工学研究院准教授

■自分にとっての復興と未来のビジョン

柳 和暢 共星の里アートディレクター

尾藤 悦子 共星の里ゼネラルマネージャー

杉岡 世邦 杉岡製材所



仙厓《〇△□》1819~1828年、
 T.Suzuki, Sengai the Zen Master,
 New York Graphic Society Ltb.,
 1971 p.36

お申し込み

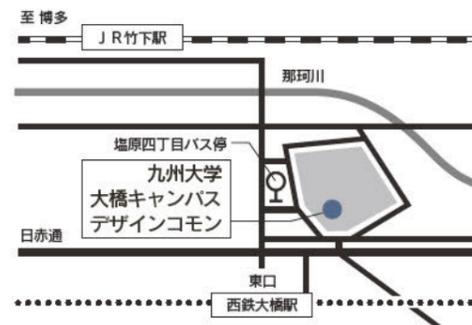
下記の項目を記載のうえ、メール・FAX のいずれかによりお申し込みください。またソーシャルアトラボ公式ホームページ内「CONTACT」からもお申し込みいただけます。

- ①お名前(フリガナ) ②お電話番号 ③メールアドレス
- ④ご住所 ⑤ご所属(任意) ⑥受講の動機(簡単に結構です)

2018年11月4日(日) 必着

九州大学ソーシャルアトラボ

TEL/FAX 092-553-4552 MAIL sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp



【場所】 九州大学 大橋キャンパス デザインコモン 2F 福岡市南区塩原 4-9-1 正門入って左手の建物